

「理解できない」のは与  
党支持者も例外ではないよ  
うです。

○：公明党の北側一雄副  
代表が戦争法案について、  
NHK討論で「国民の理解  
が深まるよう全力で努めて  
いきたい」とのべた

19日、北側氏の地元

大阪では「戦争法案、絶対  
廃案」「国民なめんな」の  
声が響きました。御堂筋の  
8200人にふくれあがっ

# まど

たデモのなかに、宗  
教団体・創価学会の  
三色旗を表すプラカ

ードを持った人たちの姿が  
ありました。

○：和歌山県岩出市から  
家族を連れて参加した男性  
(54) 建設業の手には、  
「バイバイ公明党」のプラ  
カードが。創価学会員だと

## 創価学会員の思い

いう男性は、「今まで公明  
党を応援してきたが、もう  
やめる」と話します。選挙  
のたびに友人・知人らに  
「平和の党」を掲げる公明  
党の支援を呼びかけてきた  
という男性。「今回、法案

に賛成したのはどうしても  
納得できない。公明党は支  
援者の声を聞いていない」  
と語気を強めました。

○：生まれたときから創  
価学会員だという男性(42)  
大阪市・飲食業は語り  
ました。

「池田(大作)先生  
の教えは『戦争反対』。創価  
学会の理念は『平和』なん  
です。この法案は理念に反し  
ている。僕らは、平和の理  
念を守るためにたたかっ  
ているだけ」。北側氏らに、こ  
の声はどう届くのか。(笹)